

JTA Journal

ジャーナル

July 2026 No.45

巻頭言



変革期における機械工具産業の 新たな役割

副会長

張 ちよう

守 しゅ
斌 ひん

2026年4月より副会長を拝命しております三菱マテリアル株式会社の張でございます。このたび、日本機械工具工業会機関誌「JTA Journal」第45号の巻頭言執筆の機会を賜り、心より御礼申し上げます。平素より会員各社の皆様には、多大なるご支援とご協力を賜っておりますことに、改めて深く感謝申し上げます。

私自身は電子材料事業をキャリアの出発点とし、これまで高機能材料・高機能製品事業を担当してまいりましたが、本年度よりプロダクト領域の発足に伴い、超硬工具事業も担当することとなりました。材料から製品、さらには加工プロセスへと関与が広がる中で、製造業をより俯瞰的に捉える重要性を強く認識しております。

機械工具業界は、長年にわたり日本のものづくりを支えてきました。とりわけ自動車産業や精密機械産業に対する貢献は極めて大きく、日本機械工具工業会および会員各社の活動が、我が国の産業の競争力を根幹から支えていると認識しております。

一方で、この一年の外部環境の変化は非常に大きなものでした。米国通商政策の不確実性や、中国におけるレアアース・タングステンなどのレアメタルの輸出制限、さらに中東情勢に伴うエネルギー・物流の混乱など、日本のあらゆる産業において供給面のリスクが顕在化しています。特に超硬工具の主要原料であるタングステンについては、価格高騰と供給不安が同時に進行し、業界の持続性に関わる重大な課題となっています。

需要面においても構造変化が進んでいます。最大の需要家である自動車産業では、販売数量の伸びが鈍化する中で電動化が進展し、機械加工に依存した部品構造が変化しつつあります。その結果、従来型の加工需要の一部は中長期的に減少する可能性があります。

他方、ドローンや各種航空・宇宙機器、人型・犬型ロボットなどに代表される新たな産業分野では、高精度加工への需要が拡大しています。また、3Dプリントに代表される新しい製造・成形技術は、従来の加工需要を一部代替しつつ、新たな表面加工や後工程技術の需要を生み出しています。

こうした変化を踏まえると、今後は市場規模の増減以上に「どの領域で価値を提供するか」が重要になります。私は電子材料に携わってきた立場として、現在は材料・加工・製品が個別に進化するのではなく、相互に影響しながら最適化される時代に移行していると考えています。材料特性の進化が加工方法を変え、加工技術が製品設計を変えるという連鎖の中で、より統合的な価値創造が求められています。

この観点において、機械工具業界は単なる加工手段の提供にとどまらず、製造プロセス全体を支える価値創造の中核へと進化することが期待されます。材料・工具・加工の連携を一層深化させ、業界全体で新たな価値創造に挑戦していくことが、持続的成長に不可欠であると確信しております。

当工業会の活動が、会員各社の皆様にとって一層有意義なものとなり、業界の発展に寄与することを祈念し、巻頭のご挨拶とさせていただきます。

(三菱マテリアル(株) 執行役常務 プロダクト領域全般担当)

令和8(2026)年度定時総会

編集委員 竹中 葵(株不二越)

6月2日、第12回定時総会が東京マリオットホテルにて開催された。大石専務理事より、出席正会員数は63社(代理人出席含む)、委任状提出含め77社で定款に定める定足数を満たしており、本総会が有効に成立する旨の報告があり開会した。はじめに佐橋会長から開会挨拶があり「当工業会の昨年度の生産額は4,899億円となり、下期に見直した見通し額である4,802億円を上回ることができた。特に昨年度後半から業界全体としてやや持ち直した感もあり、この数字に着地できた。2026年度の重点課題として、タングステン原材料の調達、リサイクル促進を挙げた。特定の国に依存しない原材料調達も重要だが、特に資源のない我が国にとって、貴重な原材料である超硬スクラップを海外に流出させずに、国内で有効に活用することが非常に重要」とし、経済産業省の多大なるご支援もあり超硬工具スクラップのリサイクル促進に向けた選別・保管・処



挨拶 佐橋会長

分に関するガイドラインを改訂発行すると発表した。続いて、経済産業省 製造産業局産業機械課 須賀課長より挨拶ならびに中東情勢、タングステンの安定供給確保が課題であるとお話いただき、その後、会長を議長として議案審議に入った。

第1号議案の役員交代承認を求める件について大石専務理事より説明後、副会長1名、理事3名の候補者が上程され、承認可決された。第2号議案の2025年度事業報告並びに同経費収支決算に関する件は、事務局からの説明・小笠原幹事

による監査報告の後、承認可決された。第3号議案の2025年度事業計画については、①業界環境報告、②基本方針、③本年度の重点施策、④組織



来賓挨拶 経済産業省 須賀課長



監査報告 小笠原幹事

による監査報告の後、承認可決された。第3号議案の2025年度事業計画については、①業界環境報告、②基本方針、③本年度の重点施策、④組織



定時総会 会場

別事業計画、⑤標準化活動、⑥環境活動、⑦国際活動、⑧調査研究、⑨広報活動、⑩その他活動についての説明があり、承認可決された。

第4号議案、第5号議案では、2026年度会費及び収支予算について説明があり承認可決された。

後半からは、賛助会員、報道関係者も席につかれ、生悦住賞・新庄（陰徳の士）賞受賞者紹介の後、2026年度機械工具生産額当初見直しの発表があった。正会員へ実施したアンケート「機械工具生産額観測調査（DI値）」によると、内需業種別では、航空機関連、半導体電子部品が増加し、外需地域別では、中国以外のアジア向けが増える見方が多い結果となった。タングステン供給不足による生産調整問題や国際的原料価格の高騰と中東情勢に起因する油価高騰、石油製品の供給問題等を考慮すると、経済環境の完全回復は2027年度以降になると予想する回答があったが、本総会での公表は見送られた。

各委員会活動報告では、田中総務委員長（住友電工(株)）・高橋技術委員長（三菱マテリアル(株)）・村上環境委員長（(株)不二越）・田中国際委員長



田中総務委員長



高橋技術委員長



村上環境委員長



田中国際委員長

（オーエスジー(株)）より2025年度下期の活動報告があった。総務委員長（住友電工(株)）からは「タングステン原料問題への対応として、経産省からのご支援もいただき、取り組み内容やタングステン原料ワーキング・グループ（WG）の設置」についての説明があり、その後、2026年度主要スケジュールについての説明があった。

最後に田野井副会長より総会総括があり定時総会が締めくくられた。

続いて、生悦住賞・新庄（陰徳の士）賞の表彰式が行われた。その後の懇親会では、張副会長の乾杯のご発声で開宴し、歓談の後、喜田理事の中締めにより閉会した。



総括 田野井副会長



乾杯 張副会長



中締め 喜田理事



懇親会 会場

令和8(2026)年度 ^{いけずみ}生悦住賞・新庄賞受賞者紹介

生悦住賞

ダイジェット工業(株)故生悦住貞太郎会長が、1978年に傘寿を迎えられ、また同年は旧超硬工具協会創立30周年にあたることを記念して、協会に多額の寄付をいただきました。ご寄贈者のご意向に則り、その有効活用を目的として生悦住基金が設けられました。本賞はこの基金をもとに①会員で草の根的に功労のあった方②会員内外を問わず業界発展に貢献された方を顕彰するために制定された表彰制度です。

生悦住賞 受賞者：1名

◎田中 博信 氏 オーエスジー株式会社

功績の概要

氏は、国際委員長として海外見本市でのJTAブース出展や会員による視察ツアーを主導。総務委員長に就任されてからは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で活動が制限され厳しい

舵取りを強いられる中、ハイブリッドによる会合開催など先を見据えた方針によって各企画を継続させた。また、クラウドを利用した会員統計システム運用を実現することでプロ



受賞者代表謝辞 田中氏

グラムによる自動集計と会員各社がいつでも統計データを取り込めるJTAデータベースをほぼ国からの補助金内で完成させた。

現在も国際委員長としてConnected Industries委員会でのデータ連携や海外見本市での会員共同出展を実現させるなど永年の経験を活かし手腕を発揮されている。

新庄賞

故新庄鷹義氏が55年在任された富士ダイス(株)社長職から会長職へ昇格され、併せて米寿の慶事にあたり、同氏からの多額のご寄付をもとに新庄基金が創設されました。受賞資格者は会員企業(正会員)の“陰徳の士”^{いんとくし}的立場にある人(一般には目立たないながら、会社にとって非常に有用なことを実践している人、ボランティアを含む)で、所属企業からご趣旨にそった方の推薦を受け表彰する制度です。

新庄(陰徳の士)賞 受賞者：6社6名

◎京セラ株式会社	内田 正利 氏
◎株式会社 共立合金製作所	村尾 博明 氏
◎サンドビック株式会社	鈴木 洋一 氏
◎株式会社 ニチアロイ	杉浦 ミカ 氏
◎マコトロイ工業株式会社	中澤 幸二 氏
◎三菱マテリアル株式会社	同 社 社 員

※社名50音順

※※一部掲載内容はご本人のご意向により調整しております。



受賞者

TAS 13399制定 無料ダウンロード開始！

— ISO 13399に対応した量記号体系の整備 —

技術委員会は、2026年3月25日付で日本機械工具工業会規格 TAS 13399：2026「ISO/TS 13399の記号に相当する規正文書の量記号など」を制定しました。

本規格は、切削工具に関するデータの表現及び交換において国際的に広く用いられている①ISO/TS 13399の記号体系②JIS規格用語・量記号③旧日本機械工具工業会（当工業会の前身団体）発行冊子「切削工具等の量記号2008」の3つの関係を整理し、対応付けて一覧表としたものです。

従来、国内では各社及び各分野において使い方に差異があった量記号について、ISO/TS 13399のSymbol及びProperty nameを主とし、それらに対応するJIS規格の用語・量記号及び「量記号2008」の量記号などを対比しつつ、ドリル、リーマ、ミーリングカッタ、歯切工具、ブローチ、ねじ加工工具、バイト、耐摩耗工具など、主要な工具種別ごとに体系的に整理して提示することで、ガイドラインとしました。

なお、従来の「切削工具等の量記号2008」は廃止され、本規格に置き換えられます。

本規格の活用により、今後国内における量記号の統一と理解の向上に加え、ISO 13399に基づく切削工具データのデジタル化及び国際的なデータ連携の円滑化が期待されます。

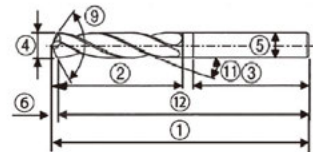
TAS規格は基本的にすべて有償配布ですが、今回のTAS 13399：2026は普及目的のため無償公開としました。上記QRコードから無料でダウンロード可能ですので、ぜひご覧ください。



TAS 13399



表1—ストレートシャンクドリルの寸法で用いるISO 13399の記号及び関連する規正文書の量記号など



番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑨	⑪	⑫
ISO 13399 の記号	OAL	LCF	LS	DC	DCONMS	PL	SIG	FHA	LF
ISO 13399 プロパティ名	overall length	length chip flute	shank length	cutting diameter	connection diameter machine side	point length	point angle	flute helix angle	functional length
ISO 13399 邦訳名	全長	切りくず 溝長さ (溝長)	シャンク (の) 長さ	切削直径 (直径)	機械側 接続直径	先端長さ	先端角	溝の ねじれ角	機能長さ
JIS B 0171:2014 の用語	—	溝長	シャンク の長さ	直径	シャンク径	先端部	先端角	ねじれ角	全長
JIS B 0171:2014 の番号	—	2006	2009	2002	2008	2042	4001	4004	2003
JIS B 0171:2014 の量記号	—	l	L_s	D_c	D_h	—	α	λ	L
量記号 2008	$L^{①}$	l	$l_s^{②}$	D_c	D_h	$L_p^{③}$	α	λ	$L^{④}$
注① 量記号 2008 では方式 B の L 。 注② 量記号 2008 では“シャンク長”となっている。 注③ 量記号 2008 では“先端からコーナまでの距離”となっている。 注④ 量記号 2008 では方式 A の L ，“全長”となっている。									

用語説明

ISO：International Organization for Standardization／国際標準化機構

TS：Technical Specification／技術仕様書

TAS：Tool Association Standard／日本機械工業会規格

新入会員紹介

◆賛助会員（6月2日現在）

アドバンストマテリアルジャパン株式会社 (2026年6月入会)

（会員代表者）代表取締役社長 福田 聡
 （本社所在地）〒100-0014
 東京都千代田区永田町2-11-1
 山王パークタワー 21階
 （電話番号）03-3507-2301
 （FAX番号）03-3507-2302
 （URL）<https://www.amjc.co.jp/>
 （主要製品）タングステン原料

阪和興業株式会社 (2026年6月入会)

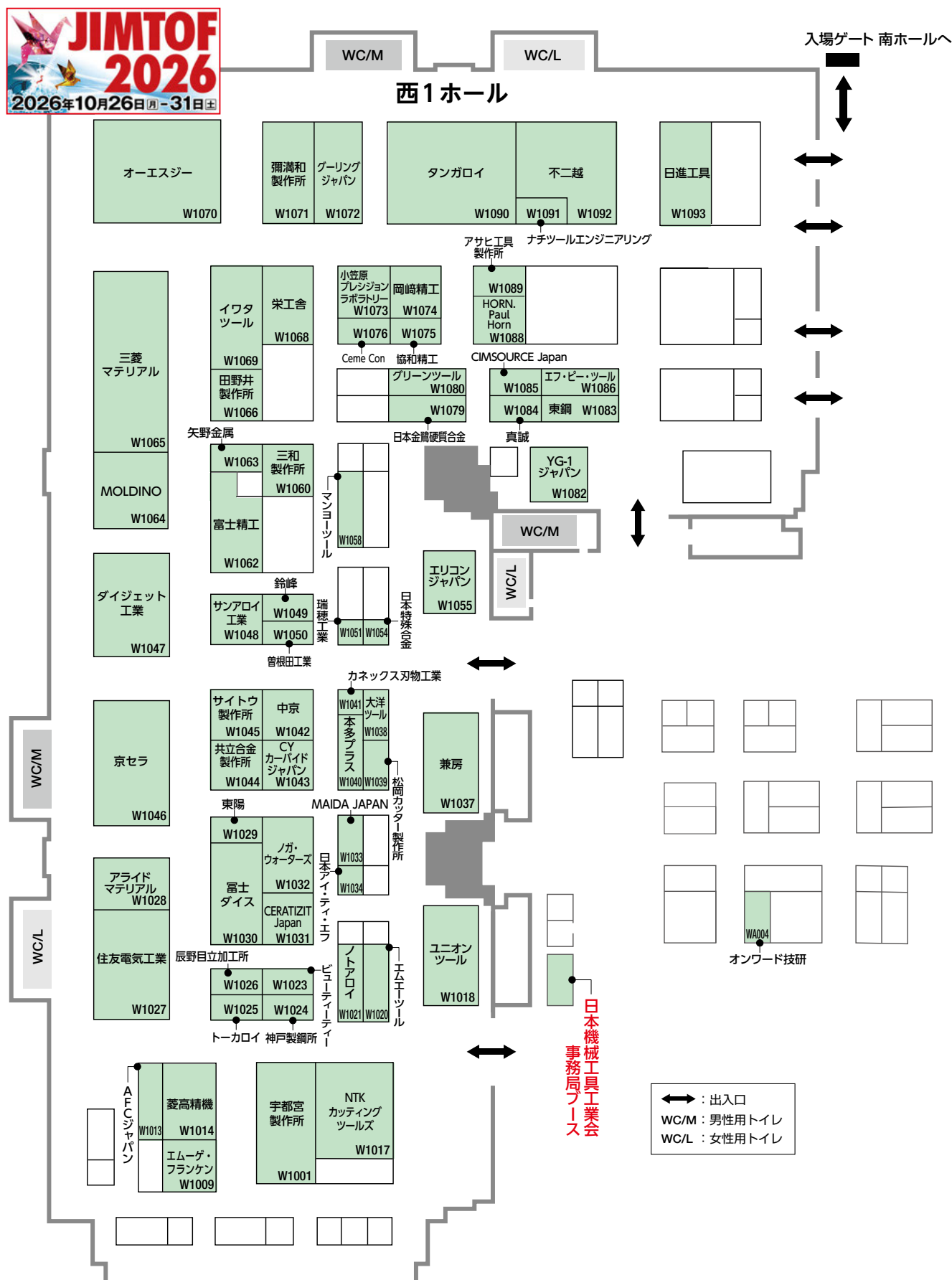
（会員代表者）代表取締役社長 中川 洋一
 （本社所在地）〒104-0045
 東京都中央区築地1-13-1
 （電話番号）03-3544-2171
 （FAX番号）03-3544-2351
 （URL）<https://www.hanwa.co.jp/>
 （主要製品）鉄鋼、鉄鋼原料、各種金属、食品、エネルギー、生活資材、木材、機械

Rollomatic Japan 株式会社 (2026年5月入会)

（会員代表者）代表取締役 赤井 淳一
 （本社所在地）〒480-1111
 愛知県長久手市山越713
 （電話番号）0561-56-1733
 （FAX番号）0561-56-1765
 （URL）<https://www.rollomatic.ch/ja/>
 （主要製品）Rollomatic社製研削盤、レーザー加工機・部品販売、技術サポート

JIMTOF2026 日本機械工具工業会出展者(67社) 西1ホール配置図

2026年10月26日～31日に東京ビッグサイト(東京国際展示場)にて開催される、JIMTOF2026(第33回日本国際工作機械見本市)日本機械工具工業会会員出展67社の小間配置が下記の通り決定いたしましたので、ご報告いたします。



◆会社紹介

株式会社 不二越は、材料から加工技術、機能部品、そしてロボットまで多彩な事業・技術をあわせもつ総合機械メーカーです。1928年に切断工具であるハクソーから創業し、より良い製品づくりを目指し、工具、ベアリング用材料の内製化を進め、さらに製造設備の高精度化を図るため工作機事業を開始しました。加えて、工作機および油圧制御技術を応用し、ロボットを製造・販売し発展してきました。現在は、工具、ロボット、ベアリング、油圧機器、カーハイドロリクス、マテリアル、工作機、サーモテックの8事業部があり、富山事業所では工具、ロボット、ベアリング、工作機を生産しています。各事業部が有機的に連携することでより高度な技術を開発し製品やサービスとして提供できる点が、総合機械メーカーとしての強みです。



(株)不二越 富山事業所



不二越8事業部

本社は東京都の汐留住友ビル内にあり、生産拠点は富山市中心部からほど近い場所に位置しています。なかでも国内最大の生産拠点である富山事業所は、35,000m² (東京ドーム約7.5個分) の敷地を有しております。

また、関連施設として、病院、保育園、工業高等学校があり、従業員、地域の方の健康・生活を支え、人材育成を進める環境が整っています。



不二越病院



不二越工業高等学校

◆工具事業紹介

工具事業の主な生産拠点は富山事業所にあり、φ0.1mmのマイクロドリルから歯切工具・ブローチなど多種にわたり、幅広い分野で使用される工具の製造を行って

います。材料からの一貫生産をしており、商品開発・製造・品質管理の一連をマネジメントすることで、高品質な工具を生産しています。「フラット」シリーズの先駆けとなる「アクアドリルEXフラット」、主力商品である「アクAREVO」シリーズ、「バリは最初から無い方がいい」の「バリレス」シリーズなど、多くのお客様にご好評いただいております。また、工作機を取り扱っているからこそ、設備と工具を合わせた加工技術の提案ができるのも、不二越ならではの強みです。これらにより、ものづくりの世界の発展に貢献していきます。

◆ご当地紹介

不二越 富山事業所は富山県の中心に位置しています。北陸新幹線で東京駅から富山駅まで約2時間とアクセスが良く、近年国内外の観光客から人気を集めております。富山県は日本海に面し、雄大な北アルプス立山に囲まれ、自然豊かで、市内からは10月～5月頃まで標高3,000mを超す立山連峰の雪景色が美しく見えます。また季節ごとの海鮮料理がとても美味しく、春を代表する富山の宝石しろえびやホタルイカ、冬は寒ブリや紅ズワイガニなどが有名です。ぜひ召し上がっていただきたいです。

◆ニューヨークタイムズ、観光スポット

2025年1月7日にアメリカのニューヨークタイムズ紙が「2025年に行くべき52カ所」を発表し、その中で富山市が選出されました。

世界的建築家・隈研吾氏が手がけた複合施設「TOYAMAキラリ」内にある「富山市ガラス美術館」は、立山連峰をイメージした外観や木と光でそびえたつ大聖堂のような建築として知られています。同じ建物には富山市立図書館やショップ&カフェも併設されているので、美術館だけでなく読書やカフェでゆっくりするのもおすすめです。地元県民が何度訪れても楽しいと思える美術館です。



TOYAMAキラリ



おわら風の盆

その他にも、富山市八尾町^{やっおまち}で300年以上受け継がれる「おわら風の盆」は毎年9月1日から3日に開催される伝統行事で、夕方になると灯笼に明かりが灯され、胡弓^{こきゅう}、三味線の哀愁ある調べに包まれ、八尾の小さな街を躍り手たちが流れていく様は多くの人を魅了します。

富山県は自然も料理も見所満載ですので、もっと多くの方に魅力を実感してもらいたいです。機会があればぜひ富山県へいらしてください。

2025 年度生産額推移

(単位：百万円)

区 分	2024年度	2025年度														
	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月	合計
ドリル	13,744	1,228	1,187	1,206	1,256	1,088	1,229	7,194	1,253	1,259	1,233	1,241	1,321	1,433	7,740	14,935
エンドミル	5,357	471	418	455	450	433	453	2,680	469	467	429	423	442	487	2,717	5,397
カッタ	1,484	144	153	160	158	91	160	867	150	138	140	138	134	140	840	1,707
ギャッタ	7,293	566	498	607	613	531	546	3,362	582	523	558	552	533	590	3,338	6,699
ブローチ	9,225	702	694	770	773	772	798	4,510	784	781	818	799	773	838	4,792	9,302
ねじ加工工具	36,355	3,361	2,998	3,224	3,227	2,487	3,124	18,422	3,271	3,103	3,114	3,067	3,258	3,773	19,586	38,008
バイト	95	7	10	13	5	8	9	52	9	10	7	5	7	11	48	100
リーマ	1,363	110	103	121	110	82	102	628	108	96	111	95	109	105	622	1,250
鋸刃カッタ	1,465	128	129	128	125	135	135	779	136	132	135	130	129	133	795	1,574
耐摩工具	1,768	125	97	128	137	111	127	726	117	111	128	122	139	142	758	1,484
特殊鋼工具計	78,149	6,842	6,289	6,811	6,855	5,737	6,685	39,220	6,879	6,621	6,671	6,570	6,845	7,652	41,237	80,457
ドリル	45,084	4,056	4,127	4,092	4,325	3,737	4,294	24,632	4,444	4,253	4,438	4,560	4,524	4,920	27,140	51,772
エンドミル	43,871	3,967	3,640	3,859	4,052	3,126	3,867	22,511	4,051	3,685	3,770	3,745	3,985	4,392	23,628	46,139
カッタ	6,146	557	532	569	584	444	604	3,290	636	602	602	654	718	762	3,974	7,264
ねじ加工工具	4,216	360	331	351	379	327	369	2,116	396	382	359	353	412	435	2,337	4,453
バイト	10,000	867	907	929	861	750	859	5,173	904	833	910	912	871	954	5,385	10,558
リーマ	2,696	244	214	228	293	223	274	1,475	296	240	246	196	257	264	1,500	2,976
鋸刃カッタ	567	55	49	53	50	37	53	299	56	63	60	63	63	61	366	665
インサート	172,330	13,742	13,339	14,674	14,879	12,604	15,192	84,431	14,297	13,205	13,833	13,164	13,777	15,645	83,922	168,352
耐摩工具	35,656	3,052	3,093	3,050	3,082	2,539	3,039	17,854	3,104	3,054	3,072	3,062	3,201	3,522	19,015	36,869
鋳山土木工具	9,842	835	934	808	735	761	713	4,787	964	801	891	774	707	777	4,914	9,701
超硬工具計	330,407	27,736	27,166	28,613	29,241	24,548	29,263	166,568	29,148	27,119	28,182	27,484	28,517	31,732	172,182	338,750
ドリル	1,175	95	93	88	73	74	88	512	109	101	117	118	94	140	681	1,192
エンドミル	1,595	137	130	159	129	126	140	822	145	162	155	138	149	159	908	1,730
カッタ	479	39	40	45	54	39	45	261	51	40	40	39	45	48	264	525
インサート	24,621	1,945	1,958	2,158	2,194	1,973	2,037	12,265	2,150	2,157	2,081	2,073	2,028	2,129	12,620	24,884
ダイヤ・CBN計	27,870	2,215	2,221	2,449	2,451	2,213	2,311	13,859	2,456	2,460	2,394	2,369	2,316	2,477	14,472	28,331
ドリル	60,002	5,379	5,408	5,386	5,654	4,900	5,612	32,339	5,806	5,613	5,788	5,920	5,940	6,494	35,561	67,900
エンドミル	50,823	4,575	4,189	4,473	4,631	3,686	4,461	26,013	4,665	4,314	4,354	4,306	4,576	5,038	27,253	53,266
カッタ	8,109	740	725	774	797	573	809	4,418	837	780	782	831	897	950	5,077	9,495
ギャッタ	7,293	566	498	607	613	531	546	3,362	582	523	558	552	533	590	3,338	6,699
ブローチ	9,225	702	694	770	773	772	798	4,510	784	781	818	799	773	838	4,792	9,302
ねじ加工工具	40,571	3,721	3,329	3,575	3,606	2,814	3,493	20,538	3,667	3,485	3,473	3,420	3,670	4,208	21,924	42,461
バイト	10,095	874	917	942	867	757	868	5,225	913	843	916	917	878	965	5,434	10,658
リーマ	4,058	354	317	349	403	305	375	2,103	404	336	357	291	366	369	2,122	4,226
鋸刃カッタ	2,032	183	178	182	175	172	188	1,078	192	196	195	192	192	194	1,161	2,239
インサート	196,951	15,687	15,296	16,832	17,074	14,577	17,229	96,695	16,447	15,362	15,914	15,237	15,806	17,775	96,541	193,237
その他工具	15,715	1,351	1,323	1,207	1,271	1,109	1,221	7,483	2,534	2,477	2,562	2,552	2,618	2,633	15,376	22,859
ボディ関係	19,857	1,579	1,560	1,654	1,769	1,450	1,745	9,757	1,756	1,557	1,575	1,534	1,580	1,756	9,757	19,514
切削工具小計	424,733	35,711	34,435	36,749	37,633	31,646	37,346	213,521	38,587	36,267	37,292	36,550	37,829	41,810	228,335	441,856
耐摩耗工具	37,424	3,177	3,190	3,178	3,219	2,650	3,166	18,580	3,221	3,165	3,200	3,184	3,340	3,663	19,774	38,353
鋳山土木工具	9,842	835	934	808	735	761	713	4,787	964	801	891	774	707	777	4,914	9,701
総合計	471,999	39,723	38,559	40,735	41,588	35,057	41,225	236,887	42,772	40,234	41,383	40,508	41,876	46,250	253,023	489,911
前年同月比	101.7%	104.6%	100.0%	105.1%	100.0%	97.2%	105.4%	102.1%	102.8%	99.4%	107.4%	105.0%	107.2%	110.9%	105.4%	103.8%
超硬合金																
切 削 用	145,264	11,090	11,106	13,018	12,760	10,870	12,947	71,791	13,271	11,958	12,680	12,305	13,033	14,918	78,165	149,956
耐摩・耐蝕用	18,224	1,538	1,488	1,549	1,540	1,282	1,558	8,955	1,563	1,520	1,504	1,553	1,758	1,863	9,761	18,716
鋳山土木用	1,356	118	117	101	133	95	131	695	129	141	134	139	141	151	836	1,530
その他	787	61	79	57	45	42	54	339	55	129	73	127	98	134	616	955
超硬合金計	165,631	12,807	12,790	14,724	14,477	12,290	14,690	81,779	15,018	13,748	14,391	14,123	15,031	17,067	89,378	171,157

(出典：(一社)日本機械工具工業会 会員統計)

新会員代表者紹介

会員代表者が交代されました。

株式会社 アマダマシナリー

代表取締役社長 田所 雅彦 様 (4月)

エラストールジャパン

セールスマネージャー 河内 香菜子 様 (3月1日付)

会員社名変更

会員社名が変更になりました。

旧：株式会社 トーカロイTGK

新：株式会社 トーカロイホールディングス (5月1日付)

編集後記

気づけば梅雨の季節となり、雨の日が増えてきましたね。通勤途中に紫陽花を見かけると、少しだけ気持ちが明るくなる今日この頃です。一方で、夏の気配も少しずつ感じられるようになり、冷たい飲み物やアイスが恋しくなってきました。ふとした瞬間に季節の変わり目を実感することも増えてきましたが、皆さまはどのようにこの時期をお過ごしでしょうか。

さて、本号も皆さまのご協力により無事発行することができ

ました。記事執筆にご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございます。そして、編集後記までお読みいただいている皆さま、最後まで目を通していただき、誠にありがとうございます。本紙編集委員として、何よりの励みとなっております。それぞれの記事が、日々の業務や気づきのきっかけになれば大変嬉しく思います。今後ともJTA Journalをどうぞよろしくお願いいたします。

(E.S)